#### (19)日本国特許庁(JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

# 特開平6-176214

(43)公開日 平成6年(1994)6月24日

(51) Int.Cl. <sup>5</sup> G 0 6 K	19/07	識別記号	庁内整理番号	FΙ			Ð	技術表示箇
B 4 2 D G 0 6 K	15/10	5 2 1	9111-2C					
			8623-5L 8623-5L	G06K	19/00		H K	
				:	審査請求	未請求	請求項の数1	(全 3 頁
(21)出願番号		<b>特願平4-330574</b>		(71)出願人	000006172 三菱樹脂株式会社			
(22) 出願日		平成4年(1992)12月10日		(72)発明者	神奈川県平塚市真土2480番地 三菱樹脂株			
				(72)発明者	永松 名 神奈川県		生2480番地	三菱樹脂
				(74)代理人			-	
				(14/10年八	刀在工	ALME V	· · ·	

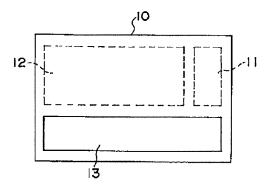
## (54) 【発明の名称】 薄型非接触 I Cカード

## (57)【要約】

【目的】 I Cモジュールと、I Cモジュールに接続され外部装置と非接触で信号の受発信を行う受発信用コイルを内蔵した非接触I Cカードであって、厚みを薄くして薄型のカード状とすることにより、携帯性を向上させると共に、曲げ、衝撃に対する強度を向上させた薄型非接触 I Cカードカードを提供する。

【構成】 薄型ICモジュールおよび薄型受発信用コイルを重ね合わせることなく平面配置すると共に、薄型ICモジュールおよび薄型受発信用コイルの両面にプラスチック製フィルムを介在させ、さらに両面からプラスチック製表面材で挟持して、加熱圧着して固着一体化した薄型非接触ICカード。

【効果】 厚みを薄くして薄型のカード状とすることにより、携帯性を向上させると共に、曲げ、衝撃に対し強度を向上させ、薄型ICモジュールおよび薄型受発信用コイルを外部から確実に遮蔽して、外部から水が侵入して薄型ICモジュールおよび薄型受発信用コイルが被損するのを防止することができる。



(2)

特開平6-176214

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 薄型 I Cモジュールと、該薄型 I Cモジュ ールに接続され外部装置と非接触で信号の受発信を行う 薄型受発信用コイルを内蔵した薄型非接触 I Cカードで あって、前記薄型ICモジュールおよび薄型受発信用コ イルを重ね合わせることなく平面配置すると共に、薄型 スチック製フィルムを介在させ、さらに両面からプラス チック製表面材で挟持して、加熱圧着して固着一体化し たことを特徴とする非接触ICカード。

1

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

[0002]

【産業上の利用分野】本発明は、ICモジュールと、I Cモジュールに接続され外部装置と非接触で信号の受発 信を行う受発信用コイルを内蔵した非接触ICカードに 関し、とくに厚みを薄くして薄型のカード状とすること により、携帯性を向上させると共に、曲げ、衝撃に対す る強度を向上させた幕型非接触 I Cカードに関する。

【従来の技術】従来、ICモジュールと該ICモジュー ルに接続され外部装置と非接触で信号の受発信を行う受 発信用コイルを内蔵した非接触ICカードとしては、図 4 に斜視図で示すように、ICモジュールXと受発信用 コイルYとを、プラスチック製の箱体21と蓋体22と からなる国体2内に収納し、箱体21と蓋体22とを接 着したもの、あるいは I CモジュールXと受発信用コイ ルYとを金型内に配置し、プラスチックを射出成形して 一体化するものが知られている。

#### [00003]

カードでは、プラスチック製の箱体21と蓋体22とか らなる国体 Z 内に収納し、箱体 Z 1 と蓋体 Z 2 とを接着 するものにおいては、箱体Z1と蓋体Z2との接着が十 分でないと、接着箇所から水が内部に侵入し、ICモジ ユールXと受発信用コイルYが破損するおそれがあり、 また、厚みも約10mmと厚いものであった。また、I CモジュールXと受発信用コイルYとを金型内に配置 し、プラスチックを射出成形して一体化するものにあっ ては、金型内にICモジュールXと受発信用コイルYと り、平板状で、厚みが薄いものを成形すると、反りが生 じ、外観上好ましいものが得られない等の問題点があっ た。

## [0004]

【課題を解決するための手段】本発明は、上記課題を解 決するものであって、その要旨は、薄型ICモジュール と、該薄型ICモジュールに接続され外部装置と非接触 で信号の受発信を行う薄型受発信用コイルを内蔵した薄 型非接触ICカードであって、前記薄型ICモジュール および薄型受発信用コイルを重ね合わせることなく平面 50 塩化ビニル樹脂製等のプラスチック製表面材15、15

配置すると共に、薄型ICモジュールおよび薄型受発信 用コイルの両面にプラスチック製フィルムを介在させ、 さらに両面からプラスチック製表面材で挟持して、加熱 圧着して固着一体化することにより、厚みを薄くして薄 型のカード状とすることにより、携帯性を向上させると 共に、曲げ、衝撃に対し強度を向上させ、薄型ICモジ ュールおよび特型受発信用コイルを外部から確実に遮蔽

して、外部から水が侵入して薄型ICモジュールおよび **薄型受発信用コイルが破損するのを防止した薄型非接触** 10 ICカードである。

#### [0005]

【実施例】以下、本発明の実施例を図面に基づき具体的 に説明する。図1は本発明の薄型非接触ICカードを示 す平面図、図2は本発明の薄型非接触ICカードの要部 を示す断面図、図3は本発明の薄型非接触ICカードを 製造する状態を示す側断面図である。

【0006】図1に平面図で示すように、薄型非接触Ⅰ Cカード10の外径寸法は、横寸法が約86mm、縦寸 法が約54mmであり、厚みは約1mmである。薄型非 接触ICカード10には、ICメモリ(図示略)と整流 回路等(図示略)を内蔵した薄型 I C モジュール11 と、該薄型 I Cモジュール11に接続された薄型受発信 用コイル12を内蔵している。13はエンボス領域であ って、薄型ICモジュール11が内蔵された位置と薄型 受発信用コイル12が内蔵された位置を避けて形成して ある。このように、エンポス領域13を、薄型ICモジ ュール11が内蔵された位置と薄型受発信用コイル12 が内蔵された位置を避けて形成すると、エンポス領域1 3にエンポス加工をしても、 棒型 I Cモジュール11お 【発明が解決しようとする課題】上記従来の非接触IC 30 よび薄型受発信用コイル12に影響が少ないので、好適 である。図2に断面図で示すように、薄型1Cモジュー ル11の厚みT1は、約0.3mmとしてある。薄型受 発信用コイル12は、厚さT2が約0.4mmの平板状 フェライトコア12aに、直径が約0.1mmの銅線1 2 bを巻き付け、その厚さT3は約0.5mmとしてあ る。薄型受発信用コイル12は、外部装置と電磁結合ま たは電磁誘導により、薄型 I Cモジュール11に記憶さ れる情報を外部装置と非接触で受発信する。薄型ICモ ジュール11に設けられた整流回路により、薄型受発信 を配置するのに手間がかかるばかりか、射出成形によ 40 用コイル12に励起された交流電流を整流して釋型IC モジュール11の電源とされる。このため、電池を別途 内蔵する必要はない。

> 【0007】14、14は厚みが約0.1mmのポリ塩 化ビニル樹脂製等のプラスチック製フィルムであって、 薄型 I Cモジュール11および薄型受発信用コイル12 の両面から、これら薄型 I Cモジュール11および薄型 受発信用コイル12を狭持するようにして介在させてあ ると共に、厚みが約0.3mmのポリ塩化ビニル樹脂製 等のプラスチック製フィルム14、14の両面からポリ

(3)

特開平6-176214

3 で挟持して、加熱圧着して固着一体化し、厚みが約1m mとしてある。

【0008】本発明の構型非接触ICカード10を製造 するには、図3に側断面図で示すように、薄型ICモジ ュール11と薄型受発信用コイル12とが重ね合わない ようにして配置し、薄型 I Cモジュール11および薄型 受発信用コイル12の両面に厚みが約0.1mmのポリ 塩化ビニル樹脂製等のプラスチック製フィルム14、1 4を介在させ、さらに両面から厚みが約0.3mmのポ リ塩化ビニル樹脂製等のプラスチック製表面材15、1 10 5で挟持した後、両面から熱板20、20で加熱圧着し て固着一体化すれば良い。

[0009]

【発明の効果】以上の通り、本発明によれば、薄型IC モジュールおよび薄型受発信用コイルを重ね合わせるこ となく平面配置すると共に、薄型ICモジュールおよび **薄型受発信用コイルの両面にプラスチック製フィルムを** 介在させ、さらに両面からプラスチック製表面材で挟持 して、加熱圧着して固着一体化することにより、厚みを 薄くして薄型のカード状とすることにより、携帯性を向 20

上させると共に、曲げ、衝撃に対し強度を向上させ、薄 型ICモジュールおよび薄型受発信用コイルを外部から 確実に遮蔽して、外部から水が侵入して薄型ICモジュ ールおよび薄型受発信用コイルが破損するのを防止する ことができるなどの利点がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の薄型非接触 I Cカードを示す平面図

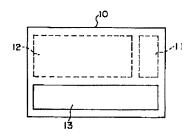
【図2】本発明の薄型非接触 I Cカードの要部を示す断

【図3】本発明の薄型非接触ICカードを製造する状態 を示す側断面図

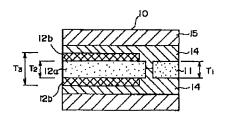
【図4】従来の非接触ICカードを示す斜視図 【符号の説明】

- 10 薄型非接触 I Cカード
- 薄型 I Cモジュール 1 1
- 薄型受発信用コイル 12
- 13 エンポス領域
- 14 プラスチック製フィルム
- 1.5 プラスチック製表面材

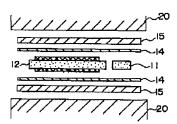
[図1]



【図2】



[図3]



[図4]

